

# 学校でのスマホ問題

NY州知事が調査実施

キャッシュ・ホウクルNY州知事は15日、学校でのスマートフォン使用の対策を打ち出すために、現場の声を直接聞くためのリスニング・ツアーを開始した。教室にスマートフォンを持ち込むことや、SNSが若者に与える影響に強い懸念を示している同知事は先月、若者がSNS依存に陥りやすいアルゴリズムを利用したアプリを取り締まる米国防務省「セーフ・フォー・キッズ」を承認した。これは携帯電話の使用を禁じるかは各学区に委任していたが、成果が出ていないとし、同ツアーの皮切りとしてオールバニー郊外のギルダールランド高校で、教育者たちとの円卓会議を行った。

会議後に会見を行った同知事は「スマートフォンは、コンテックスは、さまざまな手法で若者の心をとりえ、SNSスターになったかのような気分をかきたて、勉強から注意をそらさせている。大人でも難しいのに子供たちにはたつてはスマートフォンから離れることがどれだけ辛い想像できない。この問題は、学生たち、保護者、学校職員、だれのせいでもない」と話した。ピュー研究所の調査では、高校の教師の72%が生徒のスマートフォン使用は「深刻な問題」、60%は「学校の方針で使用を禁止することはとても難しい」と考えていることがわかった。

NY市教育局のデイビッド・バンク局長も昨年、使用の禁止を検討していると述べたが、その後詳細は伝えていない。

# 夏祭りを楽しむ

## NJ日本人学校



ニュージャージー日本人学校校長 櫻井幹也は11日午後、PTO主催の夏まつりを実施した。PTO役員とボランティアの保護者が事前に準備の打ち合わせ

を行い、日本の夏まつりの雰囲気を少しでも感じることができるよう企画。子供たちの中には日本の夏まつりの経験が少ない子もあり、夏休み前の楽しい午後を過ごすことができた。

披露。先生たちは「コント」と「合唱(時代)」を披露した。日頃一緒に過ごしている身近な人の発表に会場は盛り上がり、最後は校長先生と一緒に「くじ引き大会」を行い、企業が提供した景品や、派遣の先生方の配偶者が作った小物などの景品をゲットしようという熱した大会となった。終業式・夏休み前の楽しい時間を過ごすことができた。

となった。空気の力で球が飛ぶ「的あて」、床の的に空気で飛ばす「お手玉飛ばし」、穴の開いたボードに槍を投げる「やり投げ」などをグループごとに点数を競いあった。また個人でも点数を計算し最高得点者が表彰された。タレントショーでは、児童生徒が「ルービックキューブ」「コント」「ピアノ演奏」「ダンス」を

東京都立西高等学校 同窓会米国支部

同窓生 会員募集

nishi-doso-usa@hotmail.com

Q 幼稚園の子供を連れて渡米し、初めて幼稚園に入りましたが、毎朝幼稚園に行く時に泣き、なかなか馴染みません。そのうち慣れるとは思いますが、親として何か出来ることあるでしょうか。

A 私の子供も最初は大きく泣いて、困って、私自身もオロオロと涙を流したことがありました。この様子を見ていた方から「あなたがまず離れないとね。大丈夫、みんな良いお友達が出てきてねとおうちに声かけて、笑って送り出した方がよいですよ」とアドバイスを受けました。私も「ママに電話して」など裏に英語で書き、「トイレに行きたい時や困った時、言葉が通じないからこれを先生に見せてね」と子供に持たせました。

入園初期、暫くの間は幼稚園から許可を頂いて、一緒に登園して子供を見守ることが可能な場合もあります。程なく私の子供は環境に慣れて泣くことはなくなりましたが、園では言葉を発しない期間が数か月ありました。暫くして日本人の子供が入園してきて、先生の指示を日本語でその子に伝えたそうです。保護者面談で「発語しないので心配していましたが、大丈夫です。英語の言葉を聞いて理解出来るようになっていきます。英語での発語はもう少しかかりますが心配いりませんよ」と先生からお話があり、ホッとしました。

園ではプールの監視、母国語での絵本の読み聞かせ、さまざまなチャリティ

活動など保護者が参加できるボランティア活動があります。つたない語学力でも親身になって助けたいという現地の方がいらつしやいます。親同士、友達の間にも広がりやすい。臆せず参加してみてください。

お子さんの帰宅後は園で話をゆつくりと聞いてあげてください。楽しかったことには「良かったね」、嫌だったこと、困ったことには「まずは「そうなんだ」と聞いて、「どうしたら良いか」と一緒に考えてあげると良いですよ。帰宅後の子供の様子など、気になることがあれば先生と密に連絡を取ると先生も園内で気にかけて様子を見て対

「フレンズ帰国生母の会」では、帰国後の学校選択の参考にしていただきたいと、毎年「母親が歩いてみた帰国生のための学校案内」を発行しています。ホームページには編入情報をはじめ、各種教育情報も掲載してあります。是非ご覧になってください。

本欄への相談はフレンズ帰国生母の会 ● ホームページから <http://fkikoku.sun.bindcloud.jp/>

1983年10月設立。海外在住経験のある母親たちのボランティア団体。海外赴任のアドバイス、帰国子女入試・編入など、海外生活教育相談を中心に活動している。

# 初めての幼稚園に戸惑う子

フレンズ帰国生母の会 稲垣英佐子相談員

滞在歴と滞在時の子供の年齢：アメリカ(長女)0~2歳、タイ(長女)3~6歳

処して下さるようです。ご家庭では日本語の絵本と英語の絵本を読み聞かせして、日本語と英語の橋渡しをしてあげると良いですよ。半年位過ぎると英語での発語も出来るようになりますが、幼児期の日本語も大切です。家庭ではたくさん日本語を使ってお子さんに話しかけて、まずは日本語の語彙を増やすことを意識してください。腹痛や頭痛を訴えるようであれば、休園しゆつくりと休ませ、場合によってはカウンセラーの先生にご相談下さい。

お母さんは、ご家庭でお子さんか一日に1回でも笑顔を見せるような、お子さんが楽しいと思える時間を一日をお子さんと一緒に笑顔で過ごして下さい。過度な心配をせず、大丈夫と考えることで心ゆとりが出来ます。笑顔でお子さんをもう暫く見守ってあげて下さい。

週刊NY生活 教育なんでも相談室

Japanese NJ Weekend School

ニュージャージー補習授業校 (幼児部、初等部、中等部、高等部)

2024年度 新入生募集中

教員、幼児部・初等部1学年アシスタントの登録者募集中

スクールバス有 West NY Line・Summit Line

お問い合わせ ニュージャージー補習授業校事務所 Tel. (201) 585-0555 Two Executive Dr. Suite 280, Fort Lee, NJ 07024 Email: njws@jwsnj.org

詳細はホームページをご覧ください。WWW.jwsnj.org

士道館

「心技一如」とは。 「心」とは精神面、「技」とは技法のことです。 「一如」とは、分けることのできない同じものを意味します。 技を磨くための日々の鍛錬が心を養い、人格を高め、そして個性を伸ばす。

NY 士道館館長 加藤彰三 剣道教士8段(AJKF)

www.kendo-ny.org

# 絵本『コインでつなく平和の鐘』絶賛発売中！

ニューヨークの国連本部ビルの日本庭園にある「平和の鐘」は、愛媛県宇和島市長を務めた中川千代治元日本国連協会愛媛県副本部長(1905~72年)が、日本が国連に加盟する前の1951年、パリにおける国連会議に出席した際に世界65か国から寄贈された各国代表のメダルや硬貨、ローマ法王からの寄贈メダルや日本の古銭などを加えて「平和の鐘」を作り、54年に日本国連協会の名の下に国連本部に寄贈したものです。2年後の56年に日本は80番目の加盟国となり国際社会に復帰。毎年9月末に国連事務総長がこの鐘を突いて国連総会の開幕を告げるのが長年の習わしで、この日は「国連平和デー」と呼ばれています。日本が国連に加盟して62周年を迎えた今年、この絵本は、日本から平和を訴える強いメッセージとなるでしょう。

**The Story of the UN Peace Bell**

In 1951, before Japan became a member of the UN, Chiyoji Nakagawa of Uwajima, Ehime Prefecture went to the UN Conference in Paris at his own expense. He then gathered coins and medals from the delegates of 65 nations who were participating in the conference, added a donative medal from the Pope as well as Japanese coins and cast the Peace Bell with all the pieces. The bell was donated under the name of the UN Association of Japan and installed in 1954; two years later, Japan officially became the 80th member of the UN. Every September on the International Day for Peace, it has become a tradition that the United Nations Secretary-General rings the bell to mark the opening of the UN General Assembly. This year marks the 62nd anniversary of Japan joining the United Nations, and the picture book conveys a significant message of peace from Japan.



国連本部に鐘を寄贈した日本人の物語

取扱い店：国連本部地下書店

United Nations Bookshop  
48th Street and 1st Avenue  
Room GA-1B-103  
Tel:212-963-7680  
または週刊NY生活まで  
電話 212-213-6069  
価格：\$23

The Story of the UN Peace Bell

ニューヨーク国連本部に鐘を贈った日本人の物語

コインでつなく 平和の鐘

高瀬聖子 原案  
Story by Seiko Takase  
あいざわつこ 絵・文  
Text & Illustrations by Rutsuko Aizawa

発行元：国連平和の鐘を守る会  
原案：高瀬聖子 絵・文 あいざわつこ  
米国販売代理店：ニューヨーク生活プレス社